

ニュースリリース

2021 年 11 月 1 日

株式会社メディアーク

メディアーク、四肢専用 MRI 装置に高コストパフォーマンスモデルを追加
設置スペースと導入費用を考慮したオープン MRI 装置で設置拡大を目指す

医療機器商社の株式会社メディアーク(本社:東京都墨田区 代表取締役:梅津正志、以下メディアーク)は、2021 年 11 月 1 日に、イタリアの MRI 装置メーカー Esaote の O-scan Light(オー・スキャン ライト)MRI 装置を本邦にて発売します。



オー・スキャン ライトは、0.31 テスラの永久磁石を使用した日本唯一(*1)の四肢専用オープン MRI オー・スキャン シリーズの MRI 装置で、最新の MRI 技術を用いた小型かつ経済効率性にフォーカスした MRI 装置です。本体重量 1250kg の超軽量型設計で、MRI 室設置に必要なスペースは9平米です。ビルの高層階、ユニットハウス、コンテナ、など従来では設置が考えられなかった様々な場所への設置が可能です(*2)。

オー・スキャン ライトは筋骨格(MSK)の中でも四肢の診断機能に特化したことにより、医療施設の限られたスペースの活用および投資資金を抑えた MRI 導入を可能とします。また、超伝導型高磁場 MRI と比べて、消費電力、冷却設備、維持費、などのランニングコストを大幅に抑えることが可能です(*3)。患者さんにとっては、オー・スキャン ライトによる検査は、超伝導型高磁場 MRI と比べ安価な費用負担での MRI 検査受診が可能です(*4)。

オー・スキャン ライト発売により、四肢外傷の迅速な診断への貢献が期待されます。骨格筋(MSK)損傷の診断において MRI は重要な情報源であり、損傷部位の適切な治療法選択のための重要な役割を果たします。

(* 1) (* 3) 当社調べ

(* 2) 海外設置例であり、設置可否および必要経費の詳細については要問合せ

(* 4) 診断料等含め 1470 点と 3T 装置画像診断管理費加算 1 の 2240 点と比較して約 35% 安価

■ 整形外科専用オープン MRI について

メディアークが販売する Esaote “整形外科専用 MRI” は筋骨格専用機であり、整形外科領域に特化するという選択と集中を行うことで、画質と操作性を高め、省スペースでの設置が可能なが特徴です。メディアークでは今回発売する四肢専用オープン MRI の O-scan Light (オー・スキャン ライト) 以外に、国内唯一 (* 5)、立位・荷重位で筋骨格の撮影が可能な G-scan brio (ジー・スキャン ブリオ)、設置スペースなど施設の物理的な課題を解決に導くコンパクトサイズの S-scan (エス・スキャン)、国内唯一 (* 6)、スポーツ整形外科の筋骨格診断に特化した S-scan Sport (エス・スキャン スポーツ)、高速撮像技術を搭載した四肢専用 O-scan Premium (オー・スキャン プレミアム)、など様々な整形外科専用 MRI を取り揃えています。2021 年 11 月 1 日現在、45 台の Esaote 製 MRI が日本国内で稼働しています。

オープン MRI は閉鎖空間のストレスを患者様に与えず、検査中の騒音も低減されており、患者さんに優しい MRI として広く認知されています。また、永久磁石を用いたオープン MRI 装置は、超電導型のような装置維持用冷却設備も不要で、消費電力などのランニングコストも低減されています。

(* 5) (* 6) 当社調べ

■ Esaote について

Esaote は 1982 年に設立されたイタリアジェノバに本社を構える画像診断装置メーカーです。25 年以上の筋骨格 MRI 研究開発を経て、Esaote の MRI は全世界で 3300 台以上、アメリカで 1000 台以上が設置され、特化型 MRI の世界リーディングカンパニーとして、筋骨格 (MSK) 専門の整形外科医の大きな支持を得ています。

■ メディアークについて

メディアークは、整形外科領域に特化した医療機器専門商社として 2015 年に創業しました。2016 年 11 月から日本国内製造販売元として Esaote “整形外科専用オープン MRI” の設置拡大のために活動中です。東京、大阪、名古屋、福岡、仙台、札幌にオフィスを構え、日本全土で販売展開および設置後の技術サービスを提供しています。企業詳細については同社ホームページ (<https://www.mediark.co.jp/>) をご参照ください。



以上

＜本件に関するお問い合わせ先＞

株式会社メディアーク

担当: 高橋

電話: 03-6659-6902

Email: s-takahashi@mediark.co.jp

